

◆第5次ひがしまつやま共生プラン
数値目標進捗管理【令和8年3月31日時点】

資料3

基本 目標	主要 課題	施策	指 標	現状値	目標値
I	(1)	①	男女の人権を尊重 【指標の定義】 社会全体において男女の地位が平等になっていると回答した人の割合	16.5% (令和6年度調査)	20% (令和7年度)
			性別による固定的な役割分担意識の解消 【指標の定義】 「男は仕事、女は家庭」という性別による固定的な役割分担意識に反対する市民の割合	46.9% (令和6年度調査)	45% (令和7年度)
II	(4)	②	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進 【指標の定義】 男性市職員の育児休業取得率	107% (令和7年度)	30% (令和7年度)
	(5)	①	子育て支援の充実 【指標の定義】 待機児童数	0人 (令和7年度)	0人 (令和7年度)
III	(7)	①	政策や方針の立案・決定の場への男女共同参画 【指標の定義】 審議会等における女性委員の割合（女性委員の数／審議会の総人数）	32.3% (令和7年度)	30% (令和7年度)
	(9)	①	男女共同参画推進体制の整備 【指標の定義】 市職員一般行政職の管理監督職（主査級以上）における女性職員の割合	21.7% (令和7年度)	20% (令和7年度)
IV	(10)	①	配偶者等からの暴力についての認識 【指標の定義】 「平手で叩く、足で蹴る」 「長時間無視をし続ける」 どんな場合でも暴力に当たると回答した人の割合	86.3% 53.8% (令和6年度調査)	90% 50% (令和7年度)
	(11)	②	配偶者等からの暴力について相談できる窓口の認知度 【指標の定義】 東松山市配偶者暴力相談支援センターについて聞いたことがあると回答した人の割合	33.8% (令和6年度調査)	45% (令和7年度)